

新たな国立公文書館の建設実現に関する要請

- 1 国会周辺の新たな国立公文書館の建設用地については、今後の作業を進めさせるためにも、衆議院の小委員会において今国会会期中できるだけ早く結論を得ていただきたい。
- 2 建設用地の選定に当たっては、展示・学習機能、閲覧・研究機能、修復機能、保存機能など国立公文書館が果たすべき機能について、諸外国と比べて見劣りしない規模として、一体として整備し得ることを考慮していただきたい。

平成 27 年 5 月 21 日
衆議院議長 大島理森 殿

世界に誇る国民本位の新たな国立公文書館の
建設を実現する議員連盟

新たな国立公文書館に関する小委員会

第189回国会

小委員長 高木 毅君 (自民)

若宮 健嗣君 (自民)

橘 慶一郎君 (自民)

根本 幸典君 (自民)

橋本 英教君 (自民)

牧島 かれん君 (自民)

笠 浩史君 (民主)

遠藤 敬君 (維新)

竹内 譲君 (公明)

オブザーバー 塩川 鉄也君 (共産)

新たな国立公文書館に関する小委員会

第190回国会

小委員長	松野	博一君	(自民)
	御法川	信英君	(自民)
	大塚	高司君	(自民)
	根本	幸典君	(自民)
	橋本	英教君	(自民)
	渡辺	孝一君	(自民)
	笠	浩史君	(民維ク)
	牧	義夫君	(民維ク)
	稲津	久君	(公明)
オブザーバー	塩川	鉄也君	(共産)
オブザーバー	遠藤	敬君	(おおさか)

新たな国立公文書館に関する小委員会中間取りまとめ【概要】

1. 新たな国立公文書館に関する小委員会設置の経緯

国会周辺に新たな国立公文書館を早期に建設すべきとの機運の高まりを受け、平成27年4月17日、議院運営委員会に、「新たな国立公文書館に関する小委員会」を設置することとなった。

2. 小委員会における協議の経過及び概要

- ① 第1回小委員会（4月23日）：政府等から説明聴取
- ② 視察1（4月23日）：国会周辺の候補地（5か所）を視察
- ③ 第2回小委員会（6月12日）：参考人から意見聴取
- ④ 視察2（7月1日）：外務省外交史料館・宮内庁書陵部を視察
- ⑤ 第3回小委員会（7月30日）：政府から説明聴取
- ⑥ 第4回小委員会（8月25日）：中間取りまとめについて協議決定

3. 新たな国立公文書館建設に当たり考慮した事項

(1) 新たな国立公文書館像について

新たな国立公文書館は、我が国の歴史や価値を学ぶことができる、国の公文書の重要性を象徴するようなナショナルモニュメントたりうる施設とする。

行政府内において宮内庁、外務省及び防衛省が独自に保管している公文書などについても、新たな国立公文書館で一体的に閲覧・展示することも検討する。

立法府の文書の扱いについては、三権の在り方等も踏まえて引き続き検討する。

(2) 国会参観者バス駐車場について

国会、内閣府、警察当局など関係各署が連携し、参観者等の利便性及び周辺の円滑な交通状況を損なわないよう検討する。

(3) 国立国会図書館について

国立国会図書館の施設計画とも調整する。

4. 建設候補地について

以下の2か所を中心に調査・検討を進める。

A案：憲政記念館敷地

— 憲政記念館と新たな国立公文書館の共用

B案：国会参観者バス駐車場敷地

— 国立国会図書館と新たな国立公文書館の共用

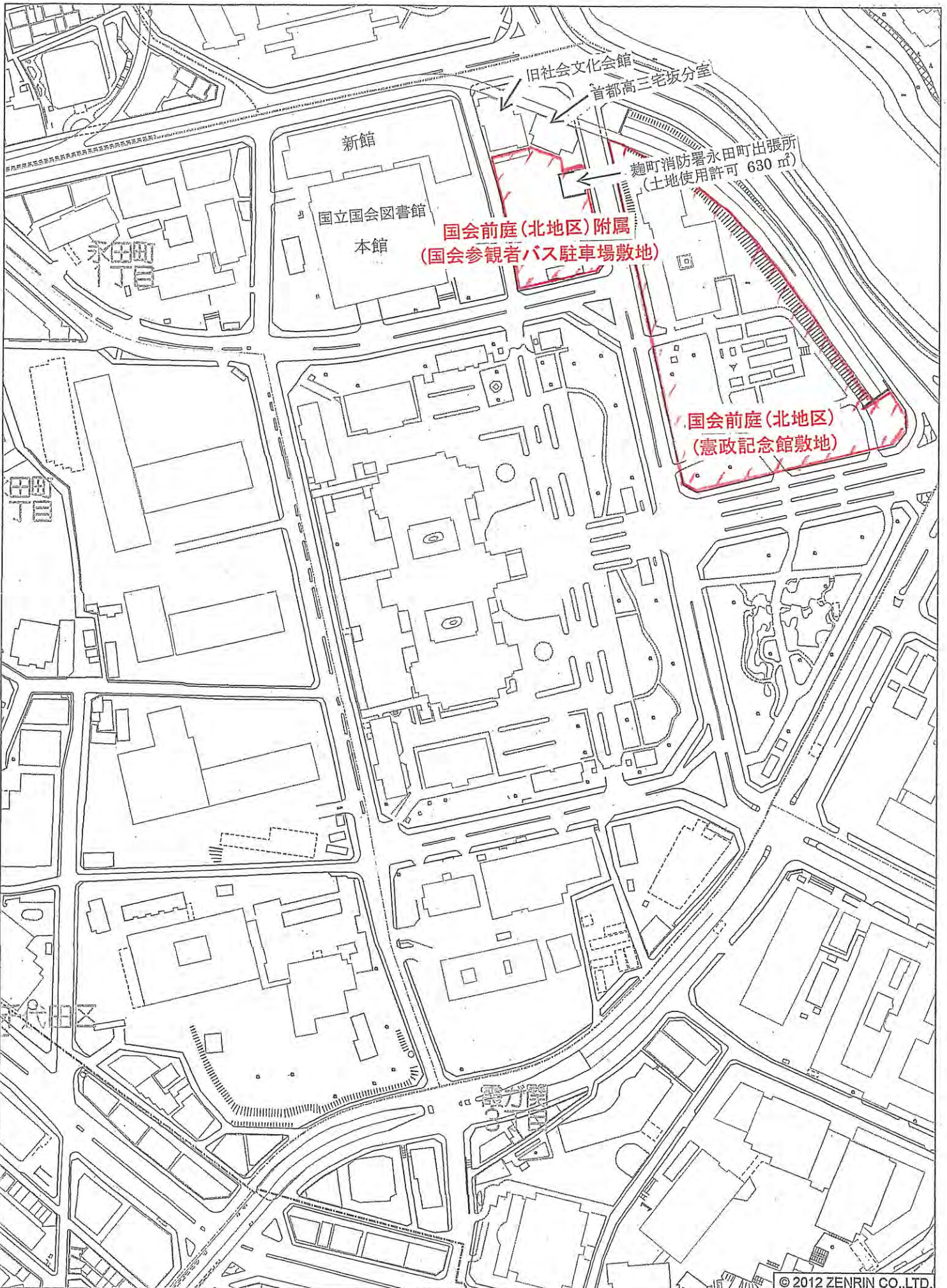
※ なお、共用の方法、使用割合などについては、調査・検討の過程で当事者間において協議する。

5. 今後の対応

上記A案及びB案について、敷地の利用方法、建設可能面積、参観者バス駐車場の確保・分散配置などについて調査を行う。

来年度予算に内閣府を中心として国会も含め調査費を計上する。

調査結果を踏まえて、小委員会で協議した上で、新たな国立公文書館の建設用地を確定させる。



千代田区永田町1丁目付近

© 2012 ZENRIN CO.,LTD.

国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する調査（委託調査）

《国内類似施設調査》

日程	視察先／視察の観点	調査参加委員
11/26～11/27	・四日市公害と環境未来館 【展示・学習支援事業に工夫のある施設】	—
	・三重県総合博物館 【複合施設型公文書館】	
	・桑名市立中央図書館 【図書館運営業務を含むPFI事業】	
12/17～12/18	・海上自衛隊呉史料館 【国有施設のPFI事業による整備・運営】	—
	・独立行政法人国立文化財機構九州国立博物館 【国と県による管理・運営】	井上 由里子 委員
12/22	・独立行政法人国立科学博物館 【展示・学習支援事業に工夫のある施設】	井上 由里子 委員 斎藤 勝利 委員 松岡 資明 委員 尾崎 護 オブザーバー
12/24	・独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所 【文書の保存・修復についての調査・研究機関】	松岡 資明 委員

《海外専門家招聘（フランス）》

【招聘対象者】

- Mme Brigitte Guigueno ブリジット・ギグノ氏（フランス省庁間アーカイブス部公衆化政策担当）
- M. Gaël Chenard ガエル・シュナール氏（オートザルフ県公文書館）
- Me Leroy-Banti ルロワ＝バンティ氏ピエールフィット館修復専門官

日程	視察先／ヒアリングの観点	調査参加委員
1/25	・国立公文書館本館 【調査・研究機能について】 【展示・学習機能について】	永野 和男 委員 松岡 資明 委員
1/26	・国立公文書館つくば分館 【保存・修復機能について】	—